



新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)

## パラスポーツシンポジウムが開催されました

東京2020パラリンピックのレガシーを受け継ぎ、「つなごう・つながろう・楽しもう」をテーマにこれからのパラスポーツについて考えるシンポジウムが、スペシャルオリンピック日本・新潟 (SO) と県障害者スポーツ協会との共催により、8/27(土)新潟ふれ愛プラザで開催されました。

当日は会場に40名、リモートで36名が集まり、パネリストにメダリストの永田務氏をはじめ、NPO法人ネージュSC関口氏、江南特支教諭中川氏、SOアスリート唐津さん親子らによるディスカッションが丸田所長の進行で行われました。

永田氏は「周囲の協力や環境が大切、パラスポーツの現状を多くの人に知ってほしい」と訴え、一歩前に踏み出すことの課題や長く続ける秘訣など、それぞれの立場での想いを聞く貴重な機会となりました。



左から丸田所長、永田氏、関口氏、中川氏、唐津母、唐津氏

### 目次 index

障害者交流センターふれ愛だより	p3
聴覚障害者情報センターだより	p4
社会参加推進センターだより	p5
県身連だより(公益自主事業)	p6~7
新潟県障害者スポーツ協会	p8

発行  
(福)新潟県身体障害者団体連合会  
理事長 立川厚太郎

電話 025-381-1474  
FAX 025-381-1478  
E-mail: kenshinren@n-fureaiplaza.com  
<http://kenshinren.n-fureaiplaza.com>

印刷 株式会社新潟印刷

## 令和3年度 法人総体の事業の概要

新潟ふれ愛プラザ第4期指定管理期間の3年目にあたる令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を警戒しながら少しずつ事業を再開する1年となりました。東京2020パラリンピック大会ではマラソンの永田務職員が銅メダル、センター利用者の山田美幸さんが水泳で2個の銀メダルを獲得する快挙を成し遂げ、プラザを拠点とした両選手の取り組みを法人として支えることができたことは大きな成果でありました。

エネルギーコストや物価の急激な高騰、継続的なコロナ対策等による追加経費が今後も懸念されますが、創意工夫によりこれからも安心、安全な施設運営に努めてまいります。

### 資金収支計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日) (単位：円)

### 事業活動計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日) (単位：円)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	県受託事業収入	164,136,000	161,127,363	3,008,637	
		その他の事業収入	1,388,000	1,163,150	224,850	
		会費収入	1,060,000	1,038,400	21,600	
		負担金収入	18,287,000	17,360,395	926,605	
		経常経費寄附金収入		3,000	△3,000	
	支出	受取利息配当金収入	38,000	4,292	33,708	
		その他の収入	6,439,000	6,317,228	121,772	
		事業活動収入計(1)	191,348,000	187,013,828	4,334,172	
		人件費支出	102,100,000	100,162,664	1,937,336	
		事業費支出	61,478,645	53,632,347	7,846,298	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	事務費支出	28,527,000	26,758,992	1,768,008		
	事業活動支出計(2)	192,105,645	180,554,003	11,551,642		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△757,645	6,459,825	△7,217,470		
	施設整備等による収支	収入				
		施設整備等収入計(4)				
その他の活動による収支	収入					
	その他の活動収入計(7)					
その他の活動による収支	収入	積立資産支出	2,355,000	2,233,468	121,532	
		その他の活動支出計(8)	2,355,000	2,233,468	121,532	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△2,355,000	△2,233,468	△121,532	
		予備費支出(10)	500,000		500,000	
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(9)-(10)	△3,612,645	4,226,357	△7,839,002	
	支出	前期末支払資金残高(12)	130,744,497	130,744,497		
		当期末支払資金残高(11)+(12)	127,131,852	134,970,854	△7,839,002	

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益	県受託事業収益	161,127,363	160,988,198	139,165	
		その他の事業収益	1,163,150	168,527	994,623	
		会費収益	1,038,400	1,161,800	△123,400	
		負担金収益	17,360,395	16,575,019	785,376	
		経常経費寄附金収益	3,000	28,153	△25,153	
	費用	サービス活動収益計(1)	180,692,308	178,921,697	1,770,611	
		人件費	100,393,664	100,603,989	△210,325	
		事業費	53,632,347	49,357,958	4,274,389	
		事務費	26,758,992	26,311,526	447,466	
		減価償却費	118,016	120,312	△2,296	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	サービス活動費用計(2)	180,903,019	176,393,785	4,509,234		
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△210,711	2,527,912	△2,738,623		
	サービス活動外増減の部	収益				
		受取利息配当金収益	4,292	8,778	△4,486	
	特別増減の部	その他のサービス活動外収益	6,317,228	6,415,753	△98,525	
サービス活動外収益計(4)		6,321,520	6,424,531	△103,011		
費用						
その他のサービス活動外費用		0	21,715	△21,715		
サービス活動外費用計(5)		0	21,715	△21,715		
繰越活動増減差額の部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6,321,520	6,402,816	△81,296		
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	6,110,809	8,930,728	△2,819,919		
	特別増減差額(8)					
	特別費用計(9)					
	特別増減差額(10)=(8)-(9)					
繰越活動増減差額の部	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	6,110,809	8,930,728	△2,819,919		
	前期繰越活動増減差額(12)	130,885,724	121,958,002	8,927,722		
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	136,996,533	130,888,730	6,107,803		
	基本金取崩額(14)	0	0	0		
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0		
繰越活動増減差額の部	その他の積立金積立額(16)	2,002,468	3,006	1,999,462		
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	134,994,065	130,885,724	4,108,341		

### 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	159,878,224	154,723,678	5,154,546	流動負債	24,907,370	23,979,181	928,189
現金預金	158,076,538	153,039,841	5,036,697	事業未払金	18,683,441	19,203,501	△520,060
事業未収金	1,644,238	1,526,813	117,425	預り金	4,505,518	3,428,558	1,076,960
立替金	76,228	76,024	204	職員預り金	1,718,411	1,347,122	371,289
前払金	81,220	81,000	220	固定負債	1,810,500	1,743,000	67,500
固定資産	45,273,220	43,321,268	1,951,952	退職給付引当金	1,810,500	1,743,000	67,500
基本財産	10,000,000	10,000,000	0	負債の部合計	26,717,870	25,722,181	995,689
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	35,273,220	33,321,268	1,951,952	基本金	10,000,000	10,000,000	0
器具及び備品	18	25,262	△25,244	第一号基本金	10,000,000	10,000,000	0
ソフトウェア	23,193	115,965	△92,772	その他の積立金	33,439,509	31,437,041	2,002,468
退職給付引当資産	1,810,500	1,743,000	67,500	人件費積立金	19,391,437	19,389,691	1,746
人件費積立預金	19,391,437	19,389,691	1,746	修繕積立金	8,817,704	8,817,206	498
修繕積立預金	8,817,704	8,817,206	498	備品等購入積立金	127,426	127,426	0
備品等購入積立預金	127,426	127,426	0	運用財産積立金	3,102,942	3,102,718	224
運用財産積立預金	3,102,942	3,102,718	224	感染症等リスク対応積立金	2,000,000	0	2,000,000
感染症等リスク対応積立資産	2,000,000	0	2,000,000	次期繰越活動増減差額	134,994,065	130,885,724	4,108,341
				(うち当期活動増減差額)	6,110,809	8,930,728	△2,819,919
資産の部合計	205,151,444	198,044,946	7,106,498	純資産の部合計	178,433,574	172,322,765	6,110,809
				負債及び純資産の部合計	205,151,444	198,044,946	7,106,498

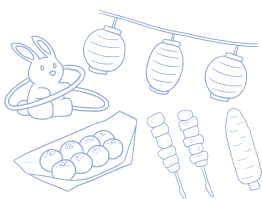
# 新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL [kouryu@n-fureaiplaza.com](mailto:kouryu@n-fureaiplaza.com)

## こうなんふれ愛まつりを開催します

日時：10月9日（日）10：00～14：00  
 場所：新潟ふれ愛プラザ・亀田駅前地域交流センター  
 内容：フリーマーケット、ステージ発表、スタンプラリーなど

今年はe-スポーツ体験、Noism・明訓高校・1UPのコラボダンス、フリーマーケット、屋台コーナーなど開催予定。子どもから大人まで楽しめるイベントです。皆様のご来場をお待ちしています。



## ピブラフォンの音色にうっとり ～ふれ愛 Jazz Live 開催～

プロピブラフォン奏者の山本玲子さんを招き、8/11にJazz Liveを開催。  
 「星に願いを」「砂山」など馴染みのあるナンバーを約1時間演奏し、ホールに集まった50名の観衆を魅了しました。



### 夏休み子ども水泳教室

8/16～19に夏休み子ども水泳教室を実施しました。「水を楽しもうコース」「もっと泳げるようにコース」に分かれ、ビート板やセラピーマットなどを使いクロールや背泳ぎなどの練習をしました。参加者からは「もっと泳げるようになりたい」「楽しい、もっと通いたい」など、3年ぶりに開催された教室を楽しんでいた様子でした。



### 英会話にチャレンジ

亀田の英会話教室講師のマイク先生と一緒に、英語の歌やゲームをしながら楽しく学ぶ教室を4回コースで実施しました。簡単な自己紹介や挨拶程度の会話もできるようになりました。



### 職員紹介



阿部 好子

4月より交流センターで勤務させていただいている阿部と申します。前職は障害者のグループホームで支援員をしていました。皆様との関わりの中で楽しく日々を送らせていただいています。これからも理解を深めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

### 実習生紹介



藤間 駿太

東北福祉大学から来ました実習生の藤間です。実習期間中は皆様に気さくに声をかけていただいて楽しく充実した実習期間を過ごすことができました。今回の実習で学んだ経験を今後にかけていきたいと思っております。ありがとうございました。

# 新潟県聴覚障害者情報センター 情報センターだより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL [jyoho@n-fureaiplaza.com](mailto:jyoho@n-fureaiplaza.com)

## きこえの相談

10月5日(水)  
11月2日(水)、12月7日(水)  
聴覚障害者情報センター 相談室  
13時30分～15時

## 巡回映像ライブラリー

新潟よつば学園 長岡聾学校  
11月15日(火) 11月16日(水)  
12月13日(火) 12月14日(水)

## 事業のご案内

### ◎手話を学ぼう 楽しく話そうin秋葉区

【日時】11月26日(土)・12月4日(日)  
14:00～16:00

【会場】新津健康センター  
(3階 第一第二会議室)

【対象】手話に興味のある方、手話でコミュ

ニケーションをとってみたい方。退職された方、成人、学生、お子様など、どなたでも参加自由♪

【定員】20名(先着順)

【参加費】無料

【締切】11月17日(木)

※ただし、定員になり次第、募集を締め切らせてもらいます。

※1回目と2回目は違う内容です。

## ステップアップ手話講座を開催しました

### 初心者向け

6月11日(土)、新潟県手話サークル連絡協議会と共催で初心者向けステップアップ手話講座を開催しました。参加者は27名で手話が全く始めての方から手話奉仕員養成講座を受講した方まで様々なレベルの方にご参加をいただきました。

初心者向けの内容でしたが、講師の松田会長は声を切って手話のみでの講座でした。参加者は普段と違う指導方法に少し戸惑っている様子もありましたが、「手話は見る言語」ということを学んでいただいたのではないのでしょうか。

参加者からは「読み取りは難しかったがとても勉強になった」などの感想をいただきました。



### 経験者向け



7月2日(土)、新潟県聴覚障害者協会と共催で経験者向けステップアップ手話講座を開催しました。参加者は15名でした。

ろう者二人の手話動画を読み取る内容でしたが、レベルの高い手話表現に参加者は苦戦しつつも一生懸命読み取りに挑戦していました。動画の内容は難しかったですが、講師の目黒氏からは一つ一つの表現に対して丁寧に解説があり、参加者からは「とても参考になった」という感想をいただきました。

読み取りの学習は例年非常に好評なため今後も開催していきたいです。

にいがた

# 社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>MAIL [suishin@n-fureaiplaza.com](mailto:suishin@n-fureaiplaza.com)

## 「第1回障害者社会参加推進協議会(三障害合同部会)」が開催されました

去る7月20日(水)、新潟ふれ愛プラザにおいて令和4年度「第1回新潟県障害者社会参加推進協議会(三障害合同部会)」がハイブリット方式で開催されました。

今回は、第2回目の団体活動における新型コロナウイルス感染症に関する調査についてご回答いただき、団体活動の現状と今後の見通しについて意見交換させていただきました。



寄せていただいた調査では、コロナ禍による団体活動の中止や開催規模の縮小でしのでおられるという大変厳しい状況に加え、会員の高齢化、会員の減少などから今後の活動に不安を抱いておられるご報告がありました。コロナ禍に絞った形で意見交換できる場を確保させていただき、半歩でも一歩でも活動が前進できればと願っております。



## 新幹線や特急車両における車いす用フリースペースについて

新幹線のバリアフリー対策は長年に渡って協議が続けられてきましたが、検討会が設置され、日身連等障害者団体、JR 6社で根本的な見直しが検討されました。令和2年8月の検討会の取りまとめを踏まえて、車いす用フリースペースを導入するために移動等円滑化基準の改正が行われました。そして、令和3年4月、JR東海で新型車両への導入となりました。なお、JR東日本では令和3年7月から北陸新幹線一部列車にてご利用いただけます。

また、特急車両においても、新たな対策について検討が進められました。新幹線と同水準で、車いす用フリースペースや指定席のウェブ予約の導入等といった実現にむけて、さらに検討が進められています。新型車両の設計時から利用者の意向が反映される取組等も期待されます。

### ◆「車いすをご利用のお客様へ」(JR東日本のサイト)

[https://www.jreast.co.jp/equipment/equipment\\_1/wheelchair/](https://www.jreast.co.jp/equipment/equipment_1/wheelchair/)

### ◆特急車両における新たなバリアフリー対策について(意見交換会とりまとめ/国土交通省のサイト)

[https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo\\_fr7\\_000038.html](https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr7_000038.html)

# 県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL [kenshinren@n-fureaiplaza.com](mailto:kenshinren@n-fureaiplaza.com)

## 第55回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました



表彰式の様子

去る7月12日(火)新潟ふれ愛プラザにおいて、第55回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました。

昨年度に引き続き、コロナ対策を行いながらの開催でしたが、県内各地から約60名の参加者が集い、盛会裏のうちに無事終了しました。

式典では、障害者福祉の功労者表彰8名、結婚30年以上夫婦共障害者表彰2組4名、結婚30年以上夫又は妻が障害者表彰2名の方々に、県身連代議員会会長から表彰状が授与されました。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し、ご来賓のご臨席を見合わせることにしましたが、新潟県知事並びに社会福祉法人日本身体障害者団体連合会会長よりいた

いたお祝いメッセージが披露されました。

続く、受賞者代表謝辞では、県身連前代議員会会長の西山真樹様(にしやま まきお)様(五泉市身体障害者福祉協会会長)より感謝の意と今後の更なる活動への決意が述べられました。

最後に、毎年恒例となった会員による大会宣言の朗読は、今年度、津南町身体障害者互助会の榎本好子様(えののもとよしこ)様より行っていただきました。

共生社会の実現をめざし、新潟にしかない福祉の実現に向けて、地域・年代を超え、関係団体並びに会員と更に連携を深めながら積極的に行動することを誓った大会宣言は、参加者の拍手をもって賛同を得て採択されました。



受賞者代表謝辞

### 大会決議

- 一. 多様な障害に対する理解を促進し、共生社会の実現をめざそう
- 一. デジタル化社会に取り残されないためのアクセシビリティ環境を整えよう
- 一. 情報発信を強化し会員拡大と組織の活性化をめざそう

### 会長表彰受賞者一覧

#### 功 労 者

あきかわ まさこ 浅川 マサ子 (村上市)	にしやま まきお 西山 真樹雄 (五泉市)
いとう かずお 伊藤 一雄 (村上市)	おおつぼ みよこ 大坪 美代子 (佐渡市)
かねこ みさお 金子 ミサホ (村上市)	やましろ かずお 山城 一雄 (佐渡市)
わたなべ よはちろう 渡辺 與八郎 (村上市)	かわすみ ようこ 川澄 陽子 (上越市)

#### 結婚30年以上の者【夫婦共障害者】

すずき あきお みちよ  
鈴木 昭夫・美千代 (長岡市)

はらざわ けいち ふみこ  
原沢 桂一・富美子 (長岡市)

#### 結婚30年以上の者【夫又は妻が障害者】

わたなべ かずこ  
渡邊 和子 (上越市)

わたなべ さだこ  
渡辺 サダ子 (糸魚川市)

(敬称略)



## 令和4年度地域団体研修会・会員総会

### 第67回 新潟県身体障害者福祉大会 令和4年度 地域団体研修会・会員総会



永田 務氏

去る7月12日（火）新潟ふれ愛プラザにおいて新潟県身体障害者福祉大会終了後、「令和4年度地域団体研修会・会員総会」が開催されました。

研修会では、東京2020パラリンピック競技大会陸上男子マラソン（上肢障害T46）銅メダリストの永田 務氏より「あきらめない生き方」をテーマに講演が行われました。

昨年開催された東京2020パラリンピックでは見事3位に入賞。持ち前の粘り強い走りで掴み取った銅メダル。しかし、そこに至るまでには様々な葛藤や時には投げ出したいということもありました。それでも、走ることを諦めずここまでやってこられたのは、自分自身を信じ、自分の可能性を信じる気持ちでした。「自分の意思を貫く生き方」それ

こそが、あきらめない生き方であると語る永田氏の講演に、多くの参加者が真剣に耳を傾けていました。

講演の途中、実際に銅メダルを触らせてもらった参加者からは「メダルを触らせてもらえて感激しました！」「思っていたよりもメダルの重さを感じました！」等、歓喜の声が多く聞かれました。そして、講演後、参加者からは大きな拍手が送られました。

続く会員総会では、代議員会において審議、決定した令和3年度決算並びに令和4年度収支予算等について報告がなされ、懸案事項等について活発な意見交換が行われ有意義な会となりました。



メダルを手に取る参加者

## 第67回日本身体障害者福祉大会 オンライン開催

6月20日（月）、第67回日本身体障害者福祉大会ふくおか大会は、新型コロナウイルス感染症による影響から、昨年に引き続き従来の参集型での開催とはせず、YouTubeによる録画配信で開催されました。

式典では、全国の身体障害者福祉功労者50名が顔写真とともに紹介され、新潟県からは新発田市身体障害者団体連合会の小林 修 会長が受賞されました。

続く議事では、日本身体障害者団体連合会の令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画が報告された後、大会宣言、大会決議が採択されました。

### 大会決議

- 一、障害理解の活動を助け地域共生社会の実現に取り組もう
- 一、改正障害者差別解消法の理解啓発の促進を図ろう
- 一、障害当事者参画のもと、障害関連施策を促進させよう
- 一、身体障害者相談員の活用と周知徹底を図ろう
- 一、日身連及び加盟団体連携のもと、組織体制の強化を図ろう

### 日身連会長表彰 受賞おめでとうございます！

こばやし おさむ  
小林 修 様



新発田市身体障害者団体連合会 会長  
新潟県身体障害者団体連合会 代議員会副会長

# 新潟県障害者スポーツ協会だより

TEL 025-383-3610 FAX 025-381-1478 URL <http://sports.n-fureaiplaza.com/> MAIL [sports@n-fureaiplaza.com](mailto:sports@n-fureaiplaza.com)

## 第22回全国障害者スポーツ大会（栃木大会）新潟県・新潟市選手団 選手一覧

### 《新潟県選手団》

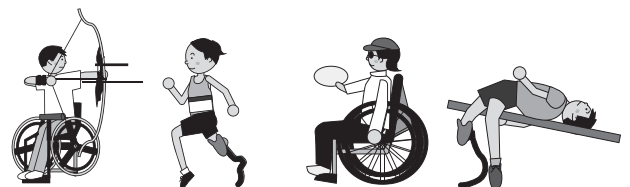
No.	競技	氏名	所属	性別	障害
1	陸上	齋木 誠		男	視覚
2	陸上	宮澤 優太	県立新潟よつば学園	男	視覚
3	陸上	鈴木 彩花		女	視覚
4	陸上	本田 小雪	県立長岡聾学校	女	聴覚
5	陸上	渡部 真矢	あんずの家	男	知的
6	陸上	波多 雄介		男	知的
7	陸上	江口 和		女	知的
8	陸上	小林 匠		男	知的
9	陸上	渡邊 良	県立新発田竹俣特別支援学校	男	知的
10	水泳	水野 徹		男	視覚
11	水泳	志水 揚子		女	肢体
12	水泳	遠藤 立公		男	知的
13	水泳	恩田 桂太		男	知的
14	AR	安達 勝紀		男	肢体
15	卓球	阿部 陽一		男	肢体
16	卓球	篠田 恭平	県立長岡聾学校	男	聴覚
17	卓球	金森 拓真		男	知的
18	卓球	横山 星華		女	知的
19	卓球	大桃 春彦	工房とんとん	男	精神
20	FD	稲川 隆		男	聴覚
21	FD	吉田 とき子		女	視覚
22	FD	井上 康	ジョブプレイスのぞみふぁーむ	男	肢体的
23	FD	田井 愛果	長岡市立高等総合支援学校	女	知的
24	FD	桶川 翔	新潟県新星学園	男	知的
25	FD	山田 輝仁		男	知的
26	BW	刈屋 祐誠		男	知的

No.	競技	役職	氏名	所属	性別
1	本部	団長	立川 厚太郎	新潟県障害者スポーツ協会	男
2	本部	副団長	島田 久幸	県障害福祉課	男
3	本部	顧問	高橋 直揮	新潟県議会	男
4	本部	総務	高倉 あすか	県障害福祉課	女
5	本部	総務	高木 空	県障害福祉課	男
6	本部	総務	長谷川 寿史	新潟県障害者スポーツ協会	男
7	陸上	監督	落合 清美	就労センター白山浦	女
8	陸上	コーチ	古川 芳子	県立よつば学園	女
9	陸上	コーチ	湯浅 和代	県立新発田竹俣特別支援学校	女
10	陸上	介助	清水 汰一	新潟医療福祉大学	男
11	陸上	介助	目黒 颯太	新潟医療福祉大学	男
12	陸上	介助	高嶋 飛来	新潟医療福祉大学	男
13	陸上	介助	三重堀 花菜	新潟医療福祉大学	女
14	陸上	介助	荒川 大靖	新潟医療福祉大学	男
15	水泳	監督	桑野 太志	中之口体育館	男
16	水泳	コーチ	田中 末子		女
17	水泳	介助	小黒 頼	新潟医療福祉大学	男
18	AR	監督	石井 彰		男
19	卓球	監督	松尾 正行	新潟市卓球連盟	男
20	卓球	通訳	山本 慎一	県立東新潟特別支援学校	男
21	FD	監督	笠原 康	こぼと	男
22	FD	コーチ	福原 芳昭	十日町アクティブスポーツ	男
23	FD	介助	金子 徹巳	新潟県新星学園	男
24	FD	通訳	佐藤 浩美		女
25	FD	通訳	古川 なお子		女
26	FD	介助	石川 友萌	新潟医療福祉大学	女
27	BW	監督	中澤 圭司		男

### 《新潟市選手団》

No.	競技	氏名	所属	性別	障害
1	陸上	奥田 柊	東日本電気エンジニアリング(株)	男	肢体
2	陸上	竹内 涼花	県立新潟よつば学園	女	視覚
3	陸上	日高 隆規	県立東新潟特別支援学校	男	肢体
4	陸上	岩浅 琴音	KINGOカレッジ	女	知的
5	陸上	南場 拓実		男	知的
6	陸上	高杉 裕貴		男	知的
7	陸上	長谷川 紘也	メイプル亀田2号館	男	知的
8	水泳	笠原 誠一		男	肢体
9	水泳	蓮野 巧人		男	知的
10	AR	馬場 政貴		男	肢体
11	卓球	柴田 洋子		女	肢体
12	卓球	長谷川 俊太郎	県立江南高等特別支援学校	男	知的
13	卓球	森林 伸一		男	精神
14	FD	風間 博之		男	肢体
15	FD	大矢 優理華	新潟県新星学園	女	知的
16	FD	伊藤 愛	KINGOカレッジ	女	知的
17	BW	滝沢 慎平	ワークセンターふじみ	男	知的
18	VB	江川 千賀	(株) マツモトキヨシ甲信越販売	女	知的
19	VB	高橋 里実	(株) コメリPW新発田店	女	知的
20	VB	高橋 美希	(有) 石澤製作所	女	知的
21	VB	小山 優佳	新潟基準寝具(株)	女	知的
22	VB	山際 晶子	ホテルルートイン新潟県庁南	女	知的
23	VB	阿部 麻衣	まおろしの郷	女	知的
24	VB	倉田 雪恵	CO-OPなじょもガーデン	女	知的

No.	競技	役職	氏名	所属	性別
1	本部	団長	荻荘 則幸	新潟県障害者スポーツ協会	男
2	本部	副団長	寺尾 公西	新潟市スポーツ振興課	男
3	本部	副団長	丸田 徹	新潟県障害者スポーツ協会	男
4	本部	総務	佐藤 吉則	新潟市スポーツ振興課	男
5	本部	総務	若林 豪汰	新潟市スポーツ振興課	男
6	本部	総務	嶋田 愛	新潟県障害者スポーツ協会	女
7	本部	総務	椎谷 由里	新潟県障害者スポーツ協会	女
8	本部	看護師	小出 章子		女
9	陸上	監督	村木 和紀		男
10	陸上	コーチ	阿部 佳子	県立よつば学園	女
11	陸上	介助	駒野 直	県立東新潟特別支援学校	男
12	水泳	監督	野田 文江		女
13	AR	介助	秋沢 純平	新潟医療福祉大学	男
14	卓球	監督	小出 英明	新潟市卓球連盟	男
15	FD	監督	小柳 翔平	新潟県障害者交流センター	男
16	FD	介助	川上 朋恵	新潟県新星学園	女
17	VB	監督	中川 久美	県立江南高等特別支援学校	女
18	VB	コーチ	岸本 ルミ子	県立江南高等特別支援学校	女



AR /アーチェリー FD /フライングディスク BW /ボウリング VB /バレーボール

発行：新潟県障害者スポーツ協会 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (新潟ふれ愛プラザ内)